

2019年2月27日  
株式会社エクソル

## 太陽光発電、全棟搭載実現プラン「ファイナライズ」誕生

【情報解禁日時：2019年2月27日(水曜日)10時】

この度、株式会社エクソル(代表取締役社長：鈴木 伸一、本社：京都市中京区)は、太陽光発電の主力電源化に貢献するために、すべての屋根に太陽光発電を搭載することを「完成」させたいという企業意志とそれらを実現するためのプランを、より明確にすべてのステークホルダーに伝えるために「ファイナライズ」と総称し、展開してまいります。

### 太陽光発電、全棟搭載実現プラン

# ファイナライズ.

#### ファイナライズのコンセプト

2019年、いよいよ Post FIT の時代を迎えます。そして同時に今まさに世界、日本にエネルギー革新が訪れようとしています。電気は買うより創る、売るより使う方がおトク。それがあたりまえの時代になってきました。

大きな発電所から電気を供給されるのではなく、それぞれが自分たちで創り、国民負担もともなわず、大きな土地も必要とせず、そして送配電網の心配もないような太陽光発電が求められています。

「PV100年構想」を実現させ、太陽光発電の「主力電源化」を実現させ、すべての屋根への全棟搭載を可能にするために、「太陽光発電、全棟搭載プラン『ファイナライズ<完成>』」をエクソルは提唱します。

#### 今後の展開について

日本中、すべての屋根や施設に太陽光発電を設置したい、その実現につながるソリューションを、住宅用、産業用問わず、全棟搭載実現プラン「ファイナライズ」のもとに続々と展開してまいります。

まずは、産業用においてはエクソル独自の「ピークカット用蓄電ユニット(仮)」を活用した自家消費型太陽光発電システムを、住宅用においては手軽な費用負担でシステム設置を実現する「ジャストコンパクト」を、そして2019年1月28日にリリースいたしました「のせトク?」を加え、シリーズとして展開いたします。

## ファイナライズシリーズの概要

### ○ 産業用自家消費型太陽光発電システム

電力コストやCO2排出量の削減は、今や事業に影響する重要な経営課題です。加えて、SDGsやESG投資の世界的な潮流への対応も企業に求められ始めています。自家消費型太陽光発電システムは、これらの課題への解決策であり、エクソルでは特許出願中の「ピークカット用蓄電ユニット(仮)」(2019年4月提案開始)を用い独自提案で、お客様のニーズに応えます。

### ○ 住宅用太陽光発電システム

太陽光発電システムの導入の阻害要因となっていた、ユーザー、ビルダーの懸念を、「停電レス・電気代レス・初期費用レス・トラブルレス」という4つのレスを実現する「ジャストコンパクト」、「のせトク?」という2つのソリューションで解決します。

「ジャストコンパクト」は家で使う分だけを手軽な費用負担で設置でき、「のせトク?」は初期費用0円で設置できるのでユーザーの負担は大きく軽減されます。ビルダーにとっては、手軽に太陽光発電システムを設置できるソリューションを採用することで、太陽光発電の全棟搭載(標準装備化)で住宅の商品力アップにつながります。

## 各ソリューションのポイント

### ○ 産業用自家消費型太陽光発電システム

電力コストやCO2排出量の削減といった経営課題につながる自家消費型太陽光発電システムを、特許出願中の「ピークカット用蓄電ユニット(仮)」(2019年4月提案開始)を用いたエクソル独自の提案。

### ○【住宅用】ジャストコンパクト

従来はできなかった太陽電池モジュール3枚以下での太陽光発電システムの設置を実現し、家で使う分だけを手軽な費用負担で設置可能にします。

### ○【住宅用】のせトク?

初期費用0円、月々の利用料を支払うことで太陽光発電システムを設置できます。

## — XSOL(エクソル)について —

当社は「太陽光発電の総合企業」として、再生可能エネルギーの普及促進によるエネルギー自給率の拡大や、地球環境保全を使命と考えています。そのためには、コスト低減と共に安心・安全をお届けすることが最重要と考え、機器だけでなく施工をはじめとするすべての品質・クオリティにこだわり、設計・調達・建設・メンテナンスまで含めたワンストップソリューションに取り組んでいます。

社 名：株式会社エクソル/XSOL CO.,LTD.

設 立：2001年1月24日

代表取締役社長：鈴木 伸一(すずき しんいち)

本店所在地：〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659 烏丸中央ビル

ホームページ：<https://www.xsol.co.jp>

ひきだしたい、無限の太陽力。

**XSOL**

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

経営企画部 経営企画課：治田

TEL：03-5425-1258(代表)

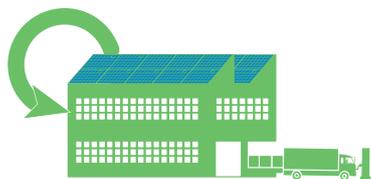
※次ページ以降に参考資料として、各ソリューションの詳細を記載しております。

# 産業用自家消費型太陽光発電システム

電力コストや CO2 排出量の削減は、今や事業に影響する重要な経営課題です。加えて、SDGs や ESG 投資の世界的な潮流への対応も企業に求められ始めています。自家消費型太陽光発電システムは、これらの課題への解決策であり、エクソルでは特許出願中の「ピークカット用蓄電ユニット(仮)」を用いた独自提案で、お客様のニーズに応えます。

## ① 電力コストの削減

太陽光発電システムで、事業にかかる電力コストを削減します。



電力使用量の **30%** を  
太陽光発電で賄う = 電力量料金の  
**30%** をカット

## ② 企業価値の向上

持続的成長につながる ESG や SDGs への取り組みや、RE100 加盟企業とのつながりにも、太陽光発電はマストアイテムです。

**RE 100**

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**  
世界を変えるための 17 の目標

## ③ 環境価値の創出

太陽光発電システムの導入で、CO2 排出量を削減できます。将来的な法規制への準備や、企業ブランド力強化などのメリットがあります。



## 「ピークカット用蓄電ユニット」(仮)

特許出願中

エクソル独自のオールインワンシステムでコスト圧縮を実現。  
低コストで、電力基本料金を決める 30 分ごとの最大需要電力(デマンド値)の上昇を抑制する「ピークカット」を実現します。

**2019 年 4 月 提案開始**

# 住宅用太陽光発電システム

## エクソルと共に実現する4つのレス

停電

レス

電気代

レス

初期費用

レス

トラブル

レス

電気は「買う」より「創る」方が安い、それがこれからは**“あたりまえ”**の時代。  
だから今こそ、太陽光発電の全棟搭載を実現。

### 太陽光発電導入の阻害要因

- 狭小屋根
- 日当たりが悪い
- ローンとの与信枠がない
- 初期投資費用が高額
- 便利だと思えない
- メンテナンスに手間がかかる
- 売電制度にメリットを感じない
- 導入プロセスや使い方が不明
- きっかけがない
- 良さがわからない
- 考えたことがない
- 提案されたことがない

## 【4つのレスを実現】

停電



レス

万が一の停電時にも電気が  
使えるから安心

※蓄電システムを導入した場合

初期費用

0円

レス

0円設置で負担がかからない\*1  
手軽な費用負担で設置\*2

※1のセトク?を利用した場合  
※2のセトク?を利用しない場合

電気代



レス

創った電気をご自宅の  
電化製品に使い電気代の節約  
「電気は買うより創った方が安い」

トラブル



レス

不具合が生じた場合は  
10年間修理対応

## 2つのソリューションで解決

創電新発想

### ジャストコンパクト

従来はできなかった太陽電池モジュール 3枚以下のシステム  
設置を実現し、家で使う分だけを設置することが可能に。

### のセトク?™

初期費用 0円、月々の利用料を支払うことで自宅に太陽光発電  
システムを設置できる新しいエネルギーシステム。



ビルダー

太陽光発電全棟搭載(標準装備化)で  
住宅の商品力をアップ!



ユーザー

今まで設置することが出来なかった方も  
手軽な費用または初期費用 0円で設置可能に

## 創電新発想

# ジャストコンパクト

従来はできなかった太陽電池モジュール3枚以下のシステム設置を実現し、家で使う分だけを設置することが可能に。

高額で設置を断念

4枚以上

ジャストコンパクト

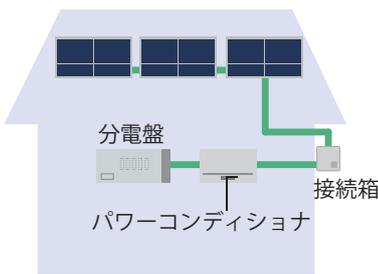
なら設置可能

機械的要因で設置不可

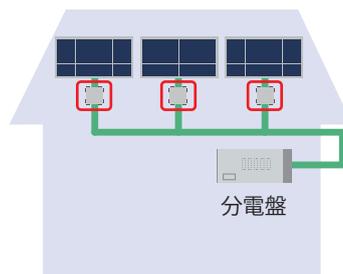
1～3枚  
(1kW以下)

太陽電池モジュール設置枚数が3枚以下の場合、電圧不足でパワーコンディショナが起動しないので設置できませんでしたが、ジャストコンパクトなら可能です。

従来



ジャストコンパクト



太陽電池モジュールから分電盤に直接接続するため、パワーコンディショナ、接続箱の設置が不要です。

## のせとく?™

初期費用0円、月々の利用料を支払うことで自宅に太陽光発電システムを設置できる新しいエネルギーシステム。

頭金・初期費用 0円

万が一不具合が生じた場合は  
10年間何度でも対応

取付工事費用 0円

月額利用料 2,300円/kW～

### 利用料金イメージ

のせとく?の利用料は、太陽光発電を設置したことによる経済効果でカバーされます。

10年後に太陽光発電システムが無償譲渡されて利用料がなくなり、15年でパワーコンディショナを買い替えたとしても、20年間で大きな差となります。

### 20年間の利用料金イメージ

